

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和7年4月1日

事業所名 さくらんぼの木

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	○		法令通りの面積を確保し個室 や休憩スペースも設けていま す	
	2	職員の配置数は適切である	○		法令に従い保育士児童 指導員を配置しています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	○		段差に対しては踏み台の設 置、階段は手すりを設置して います	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参 画している	○		ミーティングや申し送りで職 員と話し合いを行い計画作成 をしています	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	○		今回が初めての実施のため、 分析ししっかり活用します	保護者様とのアンケートややり取りの中で得た 情報を活用し 業務改善につなげていきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている		○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している		○	外部の講師の方を招き 研修の 機会を確保しています	
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、放課後等デイサービス計画を作成して いる	○		ミーティング等で子どもたち に沿った支援方法を話し合い 計画を作成しています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使 用している	○		事業所で作成したアセスメン トツールを利用しています	
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい る	○		子どもたちの特性等考え なが らプログラムをたてています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ている	○		月の初めに翌月の活動計画の 会議をしています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援している	○		平日にはなかなかできな い活 動を休日にゆっくり できるよ うにしています	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	○		子供たちの特性等考慮しなが らバランスをとり作成してい ます	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認している	○		連絡ノートや申し送り等で子 どもの様子や状況を共有してい ます	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有している	○		基本的には出来ている日が多 いが、時間が取れない日もある。 その場合は翌日にしてい ます	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとるこ とを徹底し、支援の検証・改善につなげて いる	○		毎日記録をつけ申し送り等で 伝え改善に努めています	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断し ている	○		定期的なモニタリングを行い 必要に応じて会議と見直しを しています	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	○		ガイドラインを活用し活動を おこなっています	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		管理者責任者等その場に応じた状況により参画しています	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		トラブルを少なくする為、家庭・学校との情報共有をしています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		保護者様には急な対応については主治医にも連絡が取れるようお願いします	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		必要に応じて連絡をとらせていただいています	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		必要に応じて連絡をとらせていただいています	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		必要に応じて相談支援員さんに助言を受けています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		活動の機会を作っていきます	地域の交流に参加していけたらいいと思います
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		○	積極的に参加できるようにします	参加してより良い支援につなげられるようにしていきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や送迎時のお話しをもとに面談等により共通理解に努めます	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		事業所にご相談がありましたら状況に応じた助言をさせていただきます	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に保護者説明させていただきます。	法改正等による説明もその都度させていただきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者様からのご相談があればその都度適切に応じています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		保護者様のご都合もあり現在は保護者会は開催しておりませんが、今後開催するように努力していきます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情があった場合はすぐにマニュアルに沿って対応させていただきます	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月の行事など会報を発行し保護者様に伝えています	
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報に関する誓約書を作成し周知しています	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		利用者さん個人個人に合わせた会話を心がけています	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	○		計画を立て実施していく予定です

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修会に参加する等して対応できるようにしています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		子どもがイライラなどにより自害他害行動などがある場合やむを得ず身体拘束になることがあることを説明しています	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		ご相談があれば提出していただき対応しています	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット例を作成し職員間で共有しています	